ミューザ川崎 ホリデー アフタヌーンコンサート

世界のマエストロが絶賛する響き
洗練された空間で楽しむ、週末の贅沢！

故マリス・ヤンソンスやサー・サイモン・ラトル等世界的指揮者がこぞってその響きを絶賛したミューザ川崎シンフォニーホールで楽しむ、週末昼間限定の贅沢！お墨付きの音響はもちろん、近代建築の粋を集めた機能美溢れる空間、そして東海道線なら品川からも横浜からも10分かからないJR川崎駅から徒歩3分の便利な立地もミューザの魅力。

月に一回は忙しい日々から解放され、大好きな音楽を心行くまで楽しむ特別な時間がほしい！そんな方におすすめのシリーズです。

指定席5公演セット券　20,000円
舞台後方席5公演セット券 12,000円

2021 前期

“特別な一日”を提供するアフタヌーンコンサート！ 誰もが知る名曲を中心に、一流のアーティストを揃えたラインナップで提供する、月一度「音楽のある」贅沢！

《夜のガスパール》
阪田知樹 ピアノ・リサイタル

©Hideki Namai

3/7(日)午後1時30分
全席指定 5,000円　舞台後方席 3,000円
※ミューザ友の会会員は10%引き

フランツ・リスト・コンクールにて満場一致で優勝
日本音楽界の期待を一身に受ける、注目のピアニスト
今もっとも勢いに乗る若手ピアニスト・阪田知樹（さかたともき）によるミューザ川崎での待望のソロ・リサイタルが実現いたします！フランツ・リスト・コンクール（ブダペスト）でアジア人男性初、しかも審査員満場一致での完全優勝を果たし、楽壇に彗星のごとく登場した阪田が、代名詞でもあるリスト、そしてラヴェルの難曲を引っ提げて登場。「天使が弾いてるかのようだ」と称される極上のタッチ、ご体感ください！

《石田組 MUZA見参》

©Hikaru.yz

シベリウス：アンダンテ・フェスティーヴォ
グリーグ：ホルベルグ組曲
バルトーク（ウィルナー編曲）：ルーマニア民族舞曲
ピアソラ（ギシレトニコフ編曲）：ブエノスアイレスの春
ピアソラ（近藤和明編曲）：タンゲディアⅢ
ローリング・ストーンズ（松岡あさひ編曲）：悲しみのアンジー
レッド・ツェッペリン（松岡あさひ編曲）：天国への階段
レインボー（近藤和明編曲）：スターゲイザー

メンバー
ヴァイオリン
石田泰尚
須河祥吾
丹治洋輔
清水泰明
福原史佳
鈴木浩司
ヴィオラ
中村洋乃理
荻谷金太郎
多井千洋
チェロ
西谷牧人
金子鈴太郎
玉川 奎
コントラバス
米長幸一

4/11(日)午後1時30分
全席指定 5,000円　舞台後方席 3,000円
※ミューザ友の会会員は10%引き

ミューザ川崎では石田組初となる単独ライブ
組長・石田泰尚率いる達人たちの、熱きステージ
20年7月5日に行われた横浜みなとみらいホール大ホール再始動公演の彼らの伝説的ステージを覚えている方も多いでしょう。横浜のみならず日本音楽界の再始動の一翼を力強く担った同公演をはじめとし、今や業界を牽引するほどの存在となった石田組。銀長ヴァイオリニスト・石田泰尚（いしだやすなお）の出身地でもある川崎の誇るミューザ川崎で、同会場では初となる単独ライブがこの度実現！満を持しての登場です。

《雨の歌》
辻 彩奈 ヴァイオリン・リサイタル

©Makoto Kamiya　©小林邦寿

5/3(月・祝)午後1時30分
全席指定 5,000円　舞台後方席 3,000円
※ミューザ友の会会員は10%引き

2016年、弱冠18歳でモントリオール・コンクール制覇
注目のヴァイオリニストがアフタヌーン 初登場
世界的コンクール、モントリオール国際コンクールで18歳にして優勝を果たした音楽界の話題をさらったのもまだ記憶に新しい辻彩奈（つじあやな）。以降若くしてモントリオール交響楽団、スイス・ロマンド管弦楽団、NHK交響楽団等内外の名だたるオーケストラと共演を重ね絶賛を受ける気鋭ヴァイオリニストの圧倒的な技巧と艶やかな音色をじっくりとお楽しみください。

《巨匠の世界》
ホアキン・アチュカロ ピアノ・リサイタル

6/19(土)午後1時30分
全席指定 5,000円　舞台後方席 3,000円
※ミューザ友の会会員は10%引き

世界の至宝たる超ベテラン・ピアニストが来日！
その究極の境地を、ミューザ川崎で聴く
1959年にリヴァプール国際コンクールで優勝以来、ロンドン響、ベルリン・フィル、シカゴ響、クラウディオ・アバド、小澤征爾、サイモン・ラトル等、ありとあらゆる一流オーケストラ&指揮者等と共演してきた「生ける伝説」ホアキン・アチュカロが、ついにアフタヌーンコンサートに登場。信じられないほどの経歴に裏付けされた、アチュカロだけの究極の境地…お聴き逃しなく！

《オリジナル名曲＆シネマ珠玉選》
村治佳織 ギター・リサイタル

©Ayako Yamamoto

7/17(土)午後1時30分
全席指定 5,000円　舞台後方席 3,000円
※ミューザ友の会会員は10%引き

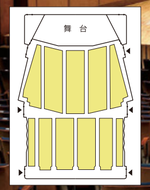
クラシック・ギター界のスーパー・ヒロイン
待望のアフタヌーンコンサート初登場！
東京国際ギター・コンクールで優勝を果たして以来、世界を股にかけ活躍し、コンサート活動のみならずTV出演も重ね、クラシック・ギタリストのイメージを一新させた村治佳織（むらじかおり）。お待たせいたしました、待望のソロ・リサイタルがアフタヌーンコンサートで実現いたします！クラシック・ギターのオリジナル曲&映画音楽の名曲を集めた、とっておきのプログラムでお楽しみください。

音楽堂アフタヌーンコンサート

歴史あるホールで聴く、名手たちの音楽
平日昼間にゆったりと楽しむ至極の時間

神奈川県立音楽堂は、1954年、公立施設としては日本で初めての本格的な音楽専用コンサートホールとして開館した、横浜のみならず日本が誇る歴史的文化施設で、開館当時から「東洋一の響き」と絶賛されたように、そのナチュラルで高貴な響きが国内のみならず海外アーティストからも今なお高い評価を受けています。文化の発信地として名高い横浜・紅葉坂の由緒あるホールで平日昼間に月1回、ゆったりと音楽を楽しむ極上の時間を提供いたします。

指定席5公演セット券　20,000円



シャトルバス運行あり！
詳細は別頁をご覧ください。

《MARO・名曲への誘い》
篠崎史紀 ヴァイオリン・リサイタル

©塩澤秀樹

3/12(金)午後1時30分
全席指定 5,000円

“MARO”の愛称で親しまれる、N響コンサートマスター
由緒ある音楽堂で奏でられる、実直な音色
音楽堂シリーズの記念すべき第1弾を飾るのは、日本最高峰オーケストラ・NHK交響楽団の現役コンサートマスターを務める篠崎史紀（しのざきふみのり）！「MARO（マロ）」の愛称でも親しまれ、今や同楽団の顔として知られている篠崎が、若き実力派ピアニストとして名を馳せる入江一雄（いりえかずお）とともにとっておきの名曲プログラムを披露いたします。

《アルハンブラの想い出》
荘村清志 ギター・リサイタル

ソナタ ホ長調（M.アルベニス）/モーツァルトの「魔笛」の主題による変奏曲（ソル）
アンダルーサ（グラナドス）/スペイン・セレナーデ（マラッツ）/弦楽の調 悲哀の調子（ヨクタニア民謡）
歌と舞曲第1番（ビボー）/オーバー ザ レインボー（アーレン）/カヴァティーナ（マイヤーズ）
愛のロマンス～「禁じられた遊び」より（スペイン民謡）/マヨルカ、朱色の塔（アルベニス）
アルハンブラの想い出、グラン・ホタ（タレガ）
©Hiromichi Nozawa

4/23(金)午後1時30分
全席指定 5,000円

ギター界のパイオニアと音楽堂
歴史を作り上げた両者の素晴らしき融合
日本におけるクラシック・ギターの歴史を今日まで築き上げてきたパイオニア・荘村清志（しょうむらきよし）が、やはり日本の音楽ホールの歴史そのものである神奈川県立音楽堂にソロ・リサイタルで登場…その意義は、計り知れません。この特別な機会に荘村が用意した、ギター音楽の決定版ともいうべき豪華プログラムで、その素晴らしき両者の融合をじっくり味わいましょう。

《プレリュード》
北村朋幹 ピアノ・リサイタル

©Taku Mayumi

5/20(木)午後1時30分
全席指定 5,000円

若くして独自の存在感を確立する、唯一無二の才能
紅葉坂のホールで聴く、詩情溢れるプログラム
若くして素晴らしいピアニストの名前を挙げればキリがないような現代においても、ソロ、室内楽、コンチェルト、古楽器の分野まで幅広く活躍する北村朋幹（きたむらともき）ほど、独自の存在感を確立する若手アーティストはなかなかいないでしょう。若さに似合わぬ鋭い感性、何より横の深い音楽を、ドビュッシーを中心とした幻想的世界へと誘うプログラムでお楽しみください。

《華麗なるオペラ・アリア》
佐藤美枝子 ソプラノ・リサイタル

©武藤章　©K.Miura

6/25(金)午後1時30分
全席指定 5,000円

これがチャイコフスキー・コンクール覇者の実力！
圧倒的な歌声に魅了される至福の時間
チャイコフスキー・コンクール声楽部門において日本人として初の1位を受賞し世界に衝撃を与えた佐藤美枝子（さとうみえこ）。その圧倒的な歌声を、音楽堂のナチュラルな残響によりピュアに聴くことができるチャンス、到来です。用意されたのはもちろん、珠玉のオペラ・アリア名曲選！世界が絶賛するブリマドンナの実力に、どうぞご期待ください。

《究極のショパン》
横山幸雄 ピアノ・リサイタル
【オール・ショパン・プログラム】

©青春 文

7/16(金)午後1時30分
全席指定 5,000円

ギネス世界記録（ショパン全166曲公演）保持者
デビュー30周年に贈るショパン・究極の世界
世界に誇る日本最高峰のピアニストのひとり、横山幸雄（よこやまゆきお）が、2010年に一日でピアノ・ソロ曲全166曲を演奏しギネス世界記録を樹立した、まさに横山の原点であるショパン作品を披露いたします。ショパン全作品を続けて演奏した世界でただ一人の人間である横山には、彼にしか見えていない世界が広がっています。究極のショパン、お楽しみに！